



シリーズ版 ⑪

認知症の症状

～意欲の低下・無関心(アパシー)～

認知症の症状の一つである無気力・無関心(アパシー)により、何事も自分からは動かず、他人任せにするなど消極的な態度がみられることがあります。

4コマ漫画のおばあさんの場合

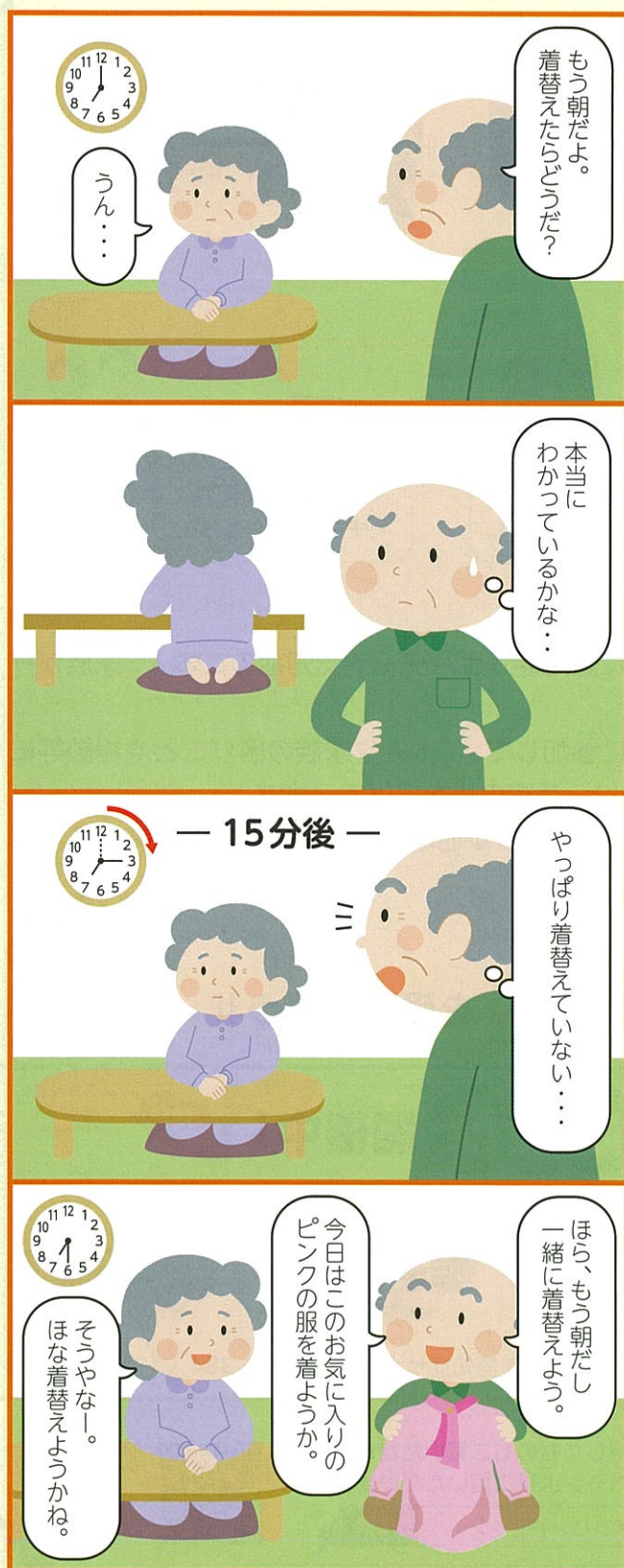
- 声をかけても、反応がうすい。
- 着替えるように伝えても、自分から着替えようとしなない。



「うつ」と症状は似ていますが、本人に自覚がある「うつ」に対し、「意欲の低下・無関心(アパシー)」は本人に自覚はありません。

対応方法

- 一緒に規則正しい生活から始めましょう。(決まった時間に起きる・3度の食事など)
- 根気よく、何度も声かけをしましょう。
- 最後のボタンやチャックをしめるところは本人にしてもらおうなど本人の意欲をうながしましょう。



認知症サポーターステップアップ講座



ステップアップ講座は、認知症サポーターが認知症に関する知識をさらに深め、対応方法などを学べる場です。サポーターとして地域での活動に活かしていただくために令和元年度より開催しています。

令和元年度

〈テーマ〉

- 認知症の方の症状や対応方法を詳しく学ぶ
- サポーター同士の情報交換



参加者より



- ・認知症のいろんなことを知れてためになった。

令和2年度

〈テーマ〉

- 高齢者の視覚と聴覚の変化について学ぶ
- みえ方、きこえ方体験
- 声のかけ方体験



参加者より



- ・視野が狭いと、歩くのがとても怖いことが分かった。
- ・体験型の学びは何回でも受けたい。

令和3年度

〈テーマ〉

- 「アルツハイマー型認知症」について学ぶ
- 認知症当事者の活動を知る
- チームオレンジについて



参加者より



- ・社会と認知症の人を結ぶ取り組みが知れてよかった。
- ・チームオレンジに入りたい。

チームオレンジとは

認知症になってもだれもが安心して暮らせる地域を目指し、認知症サポーターや認知症のご本人・家族と一緒に様々な活動をしていくチームです。

令和3年度から、認知症サポーターは敦賀つながりカフェに参加して、ご本人や家族の困りごとや相談等に対応したり、認知症サポーター養成講座開催の手伝いをしたりと、活躍の幅を広げています。

今後も、取り組む内容や方法を話し合いながら、ご本人も含めた誰もが地域で役割をもって活躍できる場と一緒に考えていきます。

ステップアップ講座の受講を希望される方は…

まず、「認知症サポーター養成講座」を受講しよう!!



認知症サポーター養成講座 開催中!

市では、認知症に対する正しい知識を持ち、家庭や地域で認知症の方やその家族を温かく見守り、支援する「認知症サポーター」を増やすため、小中学校や職域・地域で認知症サポーター養成講座を実施しています。

※ ご依頼があれば、どこでも「認知症サポーター養成講座」を開催できます。

気軽に長寿健康課までご連絡ください。

敦賀市 認知症サポーター数: 13,384人 (R4.1.31 現在)



認知症ほっとけんまちハンドブック

シリーズ版⑪ 令和4年3月発行

- 過去に発行したものもご覧いただけます。
- 市ホームページよりご覧いただけます。

ほっとけんまちハンドブック

検索



QRは機読センサーウェブの登録商標です

発行: 敦賀市 長寿健康課 ☎22-8181

協力: 敦賀市認知症支援推進協議会

次号につづく

